地域組織の確立て 会員间の绊の促進さ

張

主

ケアハウス(無届有料老人ホーム)の

津田議員には社会保障の問題、

無届

第108号

2016年8月25日 発行日 発行者 JAMシニアクラブ

第3回幹事会を開 全国代表者会議の議案を確認 会員拡大・シニア活動検討委の設置など議論

15周年記念パーティーについて協議した。 る活動経過報告と17年度活動方針案、決算報告と予算案及び結成 9月6日に開催される「シニアクラブ全国代表者会議」へ提案す 戦におけるシニアの取り組みへの御礼の挨拶がされた。その後、 院選挙で組織内候補として挑戦した藤川慎一副会長がみえ、選挙 幹事会を開催した。幹事会にJAM宮本礼一会長と、さきの参議 JAMシニアクラブは7月20日、友愛会館9階会議室で第3回

会長は参議院選挙結果 3分の2を確保したが、 議事を進行。その大山 大山会長が議長として 幹事会は規約に則り| にふれ「自民党は圧勝 だけでなく獲得票を増 やした。改憲に必要な

の流れを変えていくこ けではない」とし、こ 方や政策を支持したわ 国民は安倍首相のやり

> を肌で感じたこと、中 動する退職者連合とと との必要性を述べ「行 小ものづくりの産業政 職場に足を運び厳しさ として多くのJAMの た胸中を語り、候補者 期待に応えられなかっ 阻止する取り組みを継 もに社会保障の改悪を 続する」と力説した。 また、藤川副会長は の加入と給付(裏面に 援カンパ、シニア共済 クが大きい。今後、 んだ選挙だけにショット ついて、ホームページ 掲載)、地方活動費に い」と心境を語った。 がる総括をしていきた トなどを実施し次に繋 方・単組役員アンケー 級機関での議論や、地 等の報告が承認された。 開設準備と退職者連合 その後、熊本地震救 方針討議では会員拡 各

てると確信して取り組 りきっていく意欲を示 策を産別運動としてや した。宮本会長は「勝

のでした。届出の大手業者でもこうし るのではとの思いによる調査で、組織 た事件が起こる。無届の小規模施設で から議員を出す事の有用性を痛感した は高齢者が無権利な状態に置かれてい 決して安易なものでないことを痛感す ることになりました。

い政党を支持する気になれない」「民 望感は今も変わらない」「信頼できな 「まとまりのない民主党政権への失

わらない」。こうし 進党なっても何も変 た声をどれほど聞い 女性の方は厳しく説 たことか。とりわけ 得は困難だった。

提起。津田議員と厚労省との話し 941、この大きな差異は何かを 961、NHKスペシャル調査1

地域で取り組んで感じたままに

神奈川シニアクラブ会長

新田

藤川しんいちへの支援を

在が明らかになった。その動機は を指示し、その結果1650の存 合いで、改めて全自治体に再調査 渉に生かすことができました。201 あるかを暴いて頂き、地域自治体の交 件で、厚労省の調査が如何に出鱈目で

5年の無届ケアハウスは、厚労省

も政権交代の受け皿になることはでき のです。このままではいつまで経って 放置したまま過ごしてきたことにある 原発に関わる意思統一を 総括をせず、安保法 権が自壊』したとき 問題は『民主党政

で職員が入所 川崎幸町」 のです。

大手の有料老人ホーム「Sアミュー

者3人をベラ 落とす殺人事 ことによるも ダから突き が起こった

支援・投票をお願いしました。それは 知り合い、主催する健康クラブなどで 会へ送り出さなければと決意し、友人、 『藤川しんいち』候補を何としても国 津田さんの退任を惜しみながら、

保障制度は劣化を続けて行く中で、民 ないでしょう。2025年を前に社会 制、憲法観、

置することを確認した。

活動検討委員会」を設 見直しを行う「シニア あり方、内容、

方法の

理念をふまえ、活動の 助・社会貢献」の組織

大への具体的な取り組 みに意見が集中した。 2016年度の登録人 以来の目標でその達成 会員拡大目標の1万人 をつくった事例など現 数は8034人と前年 は悲願となっているが、 は、シニアクラブ結成 き甲斐・自立・相互扶 さと幹事の苦悩が浮き スにつながるようなシ 地協単位の組織を立ち 顔なじみで活動できる 果、減少したことや、 実体などを精査した結 結成15周年を機に「生 性など議論を深め整理 互に交流する場の必要 彫りになった。今後も など、会員拡大の難し ステムをつくれないか 役からシニアへとスムー ル加入をするシステム で現役とシニアにダブ いた取り組み例、64歳 していくこととした。 **堤役への協力要請や相** 上げ会員拡大に結びつ に比べ10人減少した。 また、シニアクラブ 幹事からは会費納入

退職者連合 総会宣言

参議院議員選挙は、退職者連合が推薦した連合候補12人全員の当選を果た すことができず、野党4党が協力した32の選挙区でも11人の当選にとどまり、 自・公与党の改選過半数獲得を阻止することができなかった。 さらには、改 憲勢力を3分の2以下に抑え込むこともかなわなかった。

退職者連合は、この選挙を「安倍政権の暴走に歯止めをかけ、政治の流れ を変える闘い」と位置づけ、中央・地方の組織をあげて取り組んだ。社会保 障制度をはじめ拡大する格差と貧困の問題、安保関連法制や安倍総理が目論 む憲法改正の是非をめぐる問題などなど、有権者の関心は高かった。しかし、 自·公与党はそれらの課題にはほとんど触れず、「安倍政権打倒」の一点で 協力する民進党と共産党をなりふり構わず攻撃するという徹底した争点隠し を行った。これでは新たに有権者となった若者たちだけでなく、有権者の多 くが選挙への関心を削がれ、投票先の選択に迷い、投票率が低迷するのも当 然であろう。

自・公与党が改選議席数を上回ったといっても、安倍政権の政策や政治手 法が無条件で支持されたわけではない。4月に公開された「パナマ文書」で は、租税回避地(タックスヘブン)に日本人230人と日本企業20社がかか わっていることが明らかになった。英国領力イマン諸島には70兆円を超える 日本の資金が流出しているという。財源不足で後世代の借金が膨れ上がり、 社会保障給付の削減と負担増で庶民の暮らしが疲弊しているにもかかわらず、 一部の富裕層や企業が多額の資金を租税回避地に流出させているのである。 加えて、法人税の実効税率引き下げで、昨年度の法人税収は見積もりを91 00億円も下回り、前年度比約200億円の減収であった。さらに選挙期 間中、政府・与党がひた隠しにしていた2015年度のGPIF(年金積立 金運用独立行政法人)の運用損失は5兆円を超えているという。

このように、安倍政権の基本的な政策の誤り、国民の生活をないがしろに した政治姿勢が、勤労国民、わけても高齢者や社会的弱者を苦しめ、社会保 障制度を先細りさせ、民主主義、立憲主義、平和主義、を揺るがしているの である。退職者連合は、今回の選挙結果をもって「政治の流れを変える闘い」 を終わらせるわけにはいかない。勤労国民の暮らしを守り、誰もが生き生き と安心して暮らせる社会にするために、本日決定した諸方針を着実に実践し、 「行動する退職者連合」をキーワードに、地道ではあっても粘り強く闘い進 もうではないか。

2016年7月15日 日本退職者連合第20回定期総会

者数及び加入口数を年々 発足以来今日まで加入 会員の相互扶助として はもしもの シニア共済の現状をみ 2016年6月末日 この資料を基に シニア共済 時の安心と

者数は8745人。 しているといえる。 16年7月期首の加入 報告書によると20

ラス。 $\begin{array}{c} 1 \\ 7 \\ \square \end{array}$ 入するJAM共済全体 ている。 イプが622口数のプ 現役組合員が加 入院重視タ

シニア共済の充実へ現退の連携で 伸ばしてきた。 ともに会員の老後の安 ともに伸び続け、シニ 心を支える役割を果た 給付件数とその金額も アの活動を支える一つ 柱として定着すると 加えて びは総合タイプが26 重視タイプが7634 の75%を占め、 万3343口数で全体 加入をタイプ別にみる 0 口数で全体の25%となっ 4人増加している。 ①総合タイプが2 加入口数の伸 ② 入院

算報告がされた。対象

シニア共済の会計決

(済加)

入者

前

年

同

期

比804人

増

は

前年同期に比べ8

間は2015年7月

ている。 の93%が災害病気によ 偶者が2613人となっ 本人が6132人、配 共済加入者を本人及び 配偶者も加入できるが 調に伸びている。 る入院給付で879 配偶者別にみてみると、 給付は総件数

とが重要だ。 携を密に進めていくこ 求めるなど現役との連 きの問題や定年退職時 の増加に伴う事務手続 ように加入・給付件数 実績を1003万60 方の現役役員に協力を る よ う J A M 本 部 や 地 0 にスムースに移行でき 0円下回った。 この

加わりシニア共済は順 世代の現役リタイアも いし減少する中で団塊 (昨年は786件) 加入者数が横ばいな لح 5万4000円で昨 なっている。 給付総額は1億335 共済金の

1) 加入状况。

		(2015年07月~2016年07月)									
	出身共済	2016年07月01日現在			2015年07月01日現在			増減			
		人數	総合口数	入院重視口数	人数	総合口数	入院重視口数	人数	総合口数	入院重視口数	
	ハート共済	333	483	280	319	469	260	14	14	20	
内	ふれあい共済	5,469	17,289	3,624	4,769	14,981	3,148	700	2308	476	
訳	個人生命·医療	2,368	4,791	3,248	2,242	4,458	3,084	126	333	164	
	移行•特別処置	575	780	482	611	818	520	-36	-38	-38	
	合計数	8,745	23,343	7,634	7,941	20,726	7,012	804	2617	622	

特別措置については2010年7月1日をもって終了しています。

<参考> 本人·配偶者別 2016.07.01現在

			本人			111 *** #45			
	出身共済	人數	総合口數	入院重視口數	人數	総合口數	入院重視口數	世帯数	
	ハート共済	301	435	260	32	48	20	301	
内	ふれあい共済	3,866	12,854	2,752	1,603	4,435	872	4,747	
訳	個人生命·医療	1,648	3,822	2,578	720	969	670	1,665	
	移行·特別処置	317	433	274	258	347	208	347	
	合計数	6,132	17,544	5,864	2,613	5,799	1,770	7,060	

特別措置については2010年7月1日をもって終了しています。

2) 給付状況。

	2015年07月01日~2016年06月30日								
共					本年度	前年度	前	年度同月実績	
済	給付項目	件数	給付金額	年間支出予算	予算対比	同月比	件数	給付金額	
名		件	円	円	%	%	件	円	
	死 交通事故 死亡	0	0			0.0	0	0	
シ	亡 // 障害第1線	0	0		85.4	0.0	0	0	
	・ 不慮事故 死亡	1	2,000,000			21.7	3	9,200,000	
=	障 // 障害第1線	1	5,000,000			0.0	0	0	
	害病 気 死亡	57	63,550,000			89.3	53	71,150,000	
7	1 // 障害第1線	0	0	156,300,000		0.0	0	0	
	級小計	59	70,550,000			87.8	56	80,350,000	
共	障害	2	50,000			8.2	4	611,000	
	災害	37	4,603,000			82.0	43	5,614,500	
済	院病気	781	58,351,000			102.3	683	57,014,500	
	小 計	818	62,954,000	J	J	100.5	726	62,629,000	
	シニア共済 計	879	133,554,000	156,300,000	85.4	93.0	786	143,590,000	